

アンソロジーの主催者向けマニュアル

アンソロジーを 発行したい！

どうやって準備したら良いの？

手順

①

アンソロジーを作りたいと思ったら、まずはどのようなアンソロジーにしたいかを考えよう！



- ・〇月×日のイベント合わせで発行
- ・テーマは「ナカパンダ旅アンソロ」
- ・A5サイズで60ページくらい
- ・巻頭カラー4ページ入れたい！
- ・本文は色刷りにしたい！
- ・執筆者さんは10名前後
- ・印刷所は大陽出版がいい！
- ・表紙に箔押しを入れたい！
- ・部数は100冊くらい作りたい！



POINT!

やりたい装丁やイメージはなるべく具体的に書き出しておこう！

印刷所に見積り依頼をする際や執筆者さんに依頼をする際には、具体的な提案をすると作りたいアンソロジーのイメージが伝わりやすいです。

手順

②

イメージが固まったら印刷所に見積りを依頼しよう！



大陽出版の見積りはこちらから行えます。
お気軽にご依頼ください。

※返信には1週間ほどかかります。



POINT!

アンソロジーの発行には時間がかかります。
見積りは余裕をもって依頼するのがおすすめです！

例)
アンソロジーの構想と見積り確認(1か月)
執筆依頼と返信などのやりとり(1か月)
執筆期間(1~2か月)
編集(1か月)
入稿と納品(2週間ほど)

これは一例だけど、
多めに見てこのくらい時間がかかる場合もあるよ！



大陽出版ではHPに記載の無い
装丁のご相談も承っております。
やりたい装丁がある場合、
まずはご相談をお願いいたします！

※紙の取り寄せや装丁の確認に
時間がかかることもあるので、
早めのご相談をお願いいたします。

見積り依頼をする際には、納品希望日や仕上りサイズ、
ページ数、部数、表紙・本文用紙、オプションを使う場合は
オプションを全てご記入ください。

手順

③

アンソロジー発行のために必要なものを
揃えておこう！



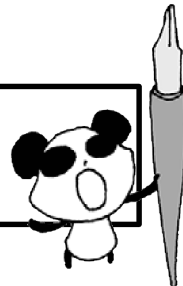
アンソロジーの主催をするにあたり、下記のようなものを事前に準備して
おく事で、発行までがスムーズになります。

- 例)
- ・メールやDMなど執筆者さんとやりとりができるもの
 - ・執筆者さんへ向けた連絡用のサイトやブログなど
 - ・編集に必要なソフト(入稿用の原稿を作るために必要となります)
 - ・告知サイトやSNS等

手順

④

アンソロジーの執筆者さんに伝えよう！



執筆者さんには、アンソロジーのイメージがつかみやすい様に発行時期や仕上がりサイズ、原稿の保存形式などを伝えましょう。

【執筆者さんに伝える内容】

例)

- ・発行時期(イベントに合わせる場合は日時とイベント名など)
- ・アンソロジーの仕上がりサイズ
- ・紙orデータ原稿の指示
- ・原稿サイズ
- ・データ原稿の画像解像度
- ・データ原稿の保存形式
- ・印刷予定の印刷所名(リンクを貼るとわかりやすいです)
- ・テンプレートを指定する場合はリンクを貼る
- ・原稿の締切
- など

POINT!

- ①原稿締切は入稿締切より1~2ヶ月ほど余裕を持って依頼しましょう。
原稿締切を入稿ギリギリに設定してしまうと、ページ数の増減や締切超過の対応などで時間が必要になり、予定していた締切に間に合わなくなる可能性があります。
- ②原稿サイズやデータ形式は揃えておくと、編集がスムーズになります。
- ③データ原稿の場合はサイズを統一しておかないと、後から縮小した場合モアレの原因になります。データ原稿は必ず原稿サイズで依頼しましょう。
- ④あらかじめ印刷所やセット名を伝えておくと、執筆者さんがデータのテンプレートをDLしたり、仕様を確認して印刷のイメージが作りやすいです。

テンプレートについて

太陽出版のデータ原稿用テンプレートはこちらからダウンロードできます。
ぜひご利用下さい。



原稿のサイズ間違いが多いので
特に注意しよう！



原稿の作成方法については、こちらをご確認ください。

データ原稿の 作り方



紙原稿の 作り方



執筆者さんにも
原稿の作成方法を
伝えよう！



原稿サイズについて

	B5	A5	B6	A6(文庫)	新書	A4
本文サイズ (原寸)						
縦 × 横	257 × 182	210 × 148	182 × 128	148 × 105	175 × 110	297 × 210
原稿サイズ 縦 × 横	263 × 188	216 × 154	188 × 134	154 × 111	181 × 116	303 × 216

保存形式について

	フルカラー		モノクロ	
カラーモード				
	RGB		グレースケール	モノクロ2階調
推奨解像度	350dpi/400dpi (pixel/inch)		600dpi※ (pixel/inch)	600dpi/1200dpi (pixel/inch)

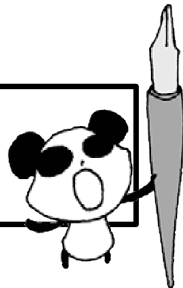
※グレースケールは350dpi(pixel/inch)でもご入稿が頂けます。

カラー表紙データをモノクロ本文に流用する場合、解像度は変更せずにご入稿頂けます。

手順

⑤

アンソロジーの編集をしよう!



原稿が集まったらアンソロジーの編集をしましょう。

編集でやること

- ・左ページ始まりや右ページ始まりなど指定があれば指定通りに配置する
- ・作家名やサークル名を入れる(作品ページやコメント欄、もくじ等)
- ・全てのページに通しのノンブル(ページ番号)をつける
(太陽出版ではカラーページを含めてノンブルを付けていただく事をお願いしています)

POINT!

- ①編集する方が直接ノンブルを入れられない場合は、執筆者さんにページ番号を伝えて入れてもらいましょう。
- ②作家名やサークル名は間違えない様に何度も確認をしましょう。
入稿時に作家名が抜けていたり、名前を間違えている事がよくあります。
後から気付いて刷り直しをすることにより、納品日が遅れるケースもあります。
- ③編集時、グレースケールの原稿はグレースケール、モノクロ2階調の原稿はモノクロ2階調で保存してください。
執筆者さんの保存形式や解像度は変更しない様に注意しましょう。
- ④PDF原稿をCLIPSTUDIOで読み込むと文字がトーン化されてしまう事があります。
PDF原稿は画像編集ソフトで読み込まずにPDFのままご入稿ください。
(PDFデータとPSDデータは混在入稿が可能です)
- ⑤台割表を使うと編集がしやすいです。

台割表とは…

どこに何が書いてあるかの一覧表です。

執筆者数やページ数の多いアンソロジーでは台割表を作る事で全体を把握しやすくなります。

台割表 (表1~4+本文3~98p) 太陽出版株式会社		
発行巻名:	様	TEL: -
本のタイトル:		
仕上がりサイズ:	縦ページ数:	ページ 部数:
表1	31	65
表2	32	66
表3	33	67
表4	34	68
	35	69
	36	70
3	37	71
4	38	72
5	39	73
6	40	74
7	41	75
8	42	76
9	43	77
10	44	78
11	45	79
12	46	80
13	47	81
14	48	82
15	49	83
16	50	84
17	51	85
18	52	86
19	53	87
20	54	88
21	55	89
22	56	90
23	57	91
24	58	92
25	59	93
26	60	94
27	61	95
28	62	96
29	63	97
30	64	98

例

ページ	内容
表1	表紙:アレキさん
表2	なし
表3	なし
表4	裏表紙:小早川さん

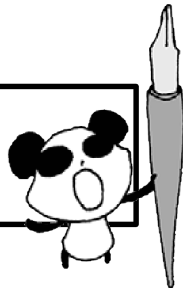
ページ	内容
3	巻頭カラー①○○さん
4	巻頭カラー②▲▲さん
5	巻頭カラー③××さん
6	巻頭カラー④■▲さん
7	もくじ
8	漫画:ナカパンダさん
9	↓
10	↓
11	↓
12	↓
13	漫画:しろくまさん

ページ	内容
31	イラスト:かえるさん
32	漫画:ウシさん
33	↓
34	↓
35	漫画:ウサギさん
36	↓
37	↓
38	↓
39	コメント①
40	コメント②
41	あとがき
42	奥付
43	
44	
45	
46	
47	



台割表のQRコードはこちら!

アンソロジーの入稿をしよう！



原稿が完成したらアンソロジーの入稿をしましょう。

POINT!

原稿に不備があると、編集のやり直しや発行日の遅れにつながる場合があります。入稿前には以下の点を確認しましょう。

- ①原稿サイズが統一されているか？
→原稿サイズが揃っていない、または原稿のサイズ自体を間違えていると、揃うまで印刷が行えません。
執筆依頼時にはテンプレートを案内するなどして、必ず原稿のサイズを統一しましょう。
- ②カラーモードは合っているか？
→モノクロ本文はカラーモードがグレースケールまたはモノクロ2階調になっているかを確認しましょう。
(グレースケールとモノクロ2階調は混在でもご入稿いただけます。)
- ③ノンブルは全ページに入っているか？
→ノンブルはカラーページを含めた全てのページに入れてください。
- ④執筆者名やサークル名を間違えていないか？
(作品ページ、コメント欄、もくじ、表紙や裏表紙)
→ご入稿前には必ず確認をしてください。
- ⑤ページ数が合わない、又は抜けている、重複している等が無いのか？
→編集時に台割表を使って確認しながら作業をすると間違いにくいです。
- ⑥執筆ページに不備があった場合、執筆者さんと連絡が取れるか？
→執筆者さんとは必ず連絡がつくようにして下さい。
締切ギリギリで入稿して執筆者さんに連絡がつかない場合は、そのまま発行する事になるか、アンソロジーの発行日を延期する場合がありますので、締切に余裕をもってご入稿することをおすすめします。
- ⑦予定よりページ数が増えたり装丁が変更になった等で、見積り時と大幅に印刷代が変わっていないか？
→ページ数や装丁を変える場合、締切が早まったり見積りが変わる場合があります。変更する場合は早めに印刷所に確認しましょう。